

国土交通省東日本大震災復興対策本部会合（第4回） 議事概要

1. 日 時 平成23年9月12日（月）15：30～16：00
2. 場 所 中央合同庁舎3号館（国土交通省）4階幹部会議室
3. 出席者 前田大臣（本部長）、副大臣、大臣政務官
国土交通審議官、官房長、関係局長等
4. 議 題 復旧の現状と主な課題への取組等について 等

【概 要】

- 冒頭、東日本大震災から半年が経ったことに伴い、亡くなった方々への追悼の意を表するため、出席者全員が起立し、1分間の黙とうをささげた。
- 続いて、前田大臣より、視察に訪れた仙台の被害に係る現状に触れながら、今後は高齢化にも対応し、耐震・断熱性に優れた持続可能なまちづくりが重要である旨、挨拶があった。
- 総合政策局より、政府の第7回東日本大震災復興対策本部会合の結果について報告があった。
- 大臣官房より、第三次補正予算の検討事項について説明があった。
- 総合政策局より、今後の国土交通行政の大きな方向性について、現時点の検討状況の報告があった。
- その後、意見交換が行われた。概要は以下のとおり。
 - ・ 今後、どのような産業が生まれるかも考えて、復興計画をたてる必要がある。
 - ・ 持続可能なまちづくりを進めるため、国土交通省全員の力を結集して取り組んで頂きたい。
- 最後に、官房長より、第三次補正予算や24年度概算要求、法制度

を含めた今後の新しい政策の検討と具体化に一層取り組むよう、指示があった。